

令和8年4月22日

中井町教育委員会教育長 様

中井町長 戸村 裕司



中井町立小中学校の今後の望ましい学校のあり方について（諮問）

中井町の児童生徒数の推移等を踏まえ、中井町立小中学校の将来を展望した望ましい学校のあり方について検討のうえ、答申をいただきたく、理由を添えて諮問いたします。

1 諮問事項

- (1) 児童生徒の望ましい学校のあり方に関する基本的な方針について
- (2) 前号に掲げる適正化のための具体的な方策について

2 諮問理由

本町は、人口の減少とともに小中学校の児童生徒数が年々減少し、各校の施設の更新時期を迎えています。学校のあり方については、当初、複式学級の学年が出現したときに検討を始めるとしてきましたが、あり方の検討には時間がかかることや、数年先、学校によっては児童数が1桁になる学年もでてくる可能性があるため、本町の児童生徒が切れ目なく生き生きとした教育活動を継続できることを第一に考え、前倒しして進めることとしました。

また、これからの中井町の教育をどのように考えていくのか、教育施策をどう進めていくのかを明確にするために、令和5～7年度には教育委員会を中心に策定し、総合教育会議で決定した「なかい教育ビジョン」の中に令和8年度以降、今後の学校のあり方についても位置づけたところです。

つきましては、持続可能な学校教育の充実のため、教育的視点、保護者や地域連携の視点、適切な学校施設の視点、町づくりの視点等から総合的に議論していただき、将来を見据えた望ましい学校のあり方について、基本的な方針や具体的な方策についてご提言くださるようお願いいたします。